平成 23 年 7 月 22 日

各位

会社名　株式会社ネプロジャパン
代表者名　代表取締役社長　小澤　正彦
（JASDAQ・コード 9421）
問合せ先
役職・氏名　取締役常務執行役員　筒井　俊光
経営管理本部長
電話　03-6803-3976

持分法適用会社である株式会社ネプロアイティにおける関係者による不正行為の発覚に関するお知らせ（経過）

平成 23 年 7 月 18 日付「持分法適用会社である株式会社ネプロアイティにおける関係者による不正行為の発覚に関するお知らせ」にてお知らせいたしました内容につきまして、その後の進捗状況を下記のとおりお知らせいたします。

記

１．事故の概要

当社は主力の移動体通信事業に集中するという方針の下、株式会社ネプロアイティ（以下、ネプロアイティ）の資本及び事業提携先候補として、韓国企業との交渉を実施しておりましたが、平成23年7月5日に韓国の投資会社であるマンダリンウエスト株式会社（以下、マンダリンウエスト）と合意に至り、同日当社保有のネプロアイティ株式の一部を同社に関連した個人3名に譲渡いたしました（平成23年7月5日付「持分法適用会社である株式会社ネプロアイティ株式の譲渡及び特別損益の発生に関するお知らせ」ご参照）。

その後、ネプロアイティは、同社が上場している韓国KOSDAQにおいて発行会社が単独で実施可能な10億ＫＲＷ（73百万円※）を上限とする小額公募増資を実施するための事務手続きを同社提携先であるマンダリンウエストから委託を受けた者（以下、受託者）を中心に進めておりました。

その結果、小額公募増資の上限額を大きく上回る約149億KRW（1,087百万円※）の払込を受けたため、その上回る金額の返金作業を行う予定でありましたが、その過程におきまして、当該作業の担当者である受託者が払込金のうち、約122億KRW（890百万円※）につきまして不正出金を行っていたことが判明いたしました。

事件発覚後、速やかに警察に申し出るとともに払込銀行に対して口座送金中止の依頼を行った結果、当リリース開示時点におきまして、不正出金額のうち、約 66 億 KRW（481 百万円※）につきましては、送金及び引き出しが留保されております。

２．当社業績への影響

今回の事故発生を受け、ネプロアイティが上場する韓国証券取引所より、同社株式の売買取引停止措置がとられており、今後、実質上場廃止審査が実施される見込であります。

また、資金の回収状況及び投資家への返金時期等につきましても、当リリース開示時点におきまして未確定であり、ネプロアイティの損害額及び当社業績への影響額を正確に見積もることが困難な状況であります。

上記につきましては、明らかになりました段階で改めて開示いたします。

※　為替レートは、1KRW=0.073 円で算定しております。

以上